

☆住まいる倶楽部☆

ひまわり会報

7月27日28日は第37回『神奈川大和阿波おどり』開催です。

2013年
夏号

編集・発行

JRC



JRCは住まいの資金計画を大切にしています

(家造りに失敗は許されない! 営業4名による座談会をお送りします)

- 2013年度がスタートしてもう7月! (木本)
- 来年度には消費税が8%になる見通しだから具体的に検討している方も多くなってきたね。(加藤)
- 来年3月31日を越えて引渡しとなると8%になるけど、今年の9月末までに建物の請負契約を締結しておけば、来年4月以降の引渡しになっても5%のままOKだから間に合うのであればそれまでに家造りをすすめられれば良いのだけど。(小日向)
- あと円安等の影響で資材が高騰している事も心配だな。(加藤)
- 現に材木は、既に値上がりしているし、キッチンやお風呂などの住宅設備も値上げの傾向だしね。(木本)
- 防火地域用のサッシは、大幅に値上がりしそうだメーカーも言ってるしね。(木村)
- やはり、住宅購入(建築)に関しては、早めな決断が必要な時代なのかも知れないね。(木本)
- でもその前に住宅についての資金は慎重に慎重を重ねて検討してからじゃないと。(加藤)
- そう「いくら借りられるかやいくら返せるか」などじゃなくて、我が家にとって最適な資金計画を知って貰いたいな(小日向)
- 最初の借り方や繰上げ返済の仕方、終わりはみんな一緒じゃないから。だから我が家の計画が大切なんだね。(木村)
- そうなんだよね。自分たちの収入に見合わない資金計画を立ててしまう方も多いのが現状だ。(加藤)
- 資金計画を間違えると毎月の支出が家計を圧迫し、生活が苦しくなり、本来家族と楽しく過ごすための家が原因で家族がバラバラになってしまったなんてことにもなりかねないよね。(木本)

- もっと最悪な場合、返済の目処が立たず、せっかくのマイホームを手放す事になったら大変な事だよ。(木村)
- だから我が家に最適な資金計画が必要なんだ。(小日向)
- でも「住宅会社へ行ったら、あなたの年収なら〇〇万円融資OKと年収から借入額を算出され、銀行も融資OKしてくれたのでこれが我が家の予算です」っていう方も多いな。(加藤)
- よく聞くよね。でも本当に正しいか、答えはNO。(木本)
- よく言う年収とは、税込み年収で実際に使える収入ではない事に注意が必要だ。(加藤)
- 実際に使えるお金の年収(手取り収入)と家族構成を踏まえて算出して計画しないとイケないよね。(木本)
- そうだよ。ご夫婦だけの2人家族とご夫妻と子供2人の4人家族が共に同じ年収だったとしたら、手取り収入も住宅に当てられる金額も当然違うはずだもんね。(木村)
- そう、これが本当の資金計画だって事だよ。(加藤)
- 「ローン返済の為、ご主人は毎日残業、お母さんもパート掛け持ちで子供は家で一人ぼっち」とか「新居での素敵な生活を夢見ていたけど、毎月の家計が心配で全然楽しくないなんてことは絶対避けなければならないからね。(木本)
- 購入だけでなく、売却する時も、投資物件を検討する場合も資金計画が大切だという事も忘れてはいけないね。(加藤)
- そうだね。そして、購入するまでで終わるのではなく、住み始めてからも、家族の成長と共に住宅ローンの見直しをする事が大切で、我が家はいつのタイミングで繰上げ返済するのが良いのか検証する事が資金計画なんだ。(木本)

住宅に関する様々な資金計画が得意な私達にご相談下さい

木本 史晴



土地探しからの注文住宅や、購入・売却などの不動産取扱いを得意としています!

不動産、建築の業務に就いて20年になります。今まで様々な方のお手伝いをしてきました。

子育て真っ最中ですので、子育て家族のプランや、子育て中に考える資金の計画などをファイナンシャルプランナーとしてご提案致します。

約3年前に土地を買って自宅を建てました。土地探しを考えている方はぜひご連絡を。

木村 幸美



女性の目線で、割と見落とししてしまう細かい所までご提案します。

注文住宅では女性目線のプランや仕様の提案に喜んで戴いております。

また賃貸全般に関してもお任せ下さい。

空き室でお困りのオーナー様、相続対策に賃貸経営をお考えの方はもちろん、独立してアパートを借りたい、結婚が決まったので綺麗なマンションを借りたい方も私にご相談下さい。一緒にいい部屋を見つけましょう。

加藤 正明



市街化調整区域での建替えや、二世帯住宅は経験者の私にお任せ下さい。

元積水ハウスに在籍しており、現在まで住宅アドバイザーとして約300件を超える家造りのお手伝いをしてきました。

特に自分自身の体験を生かして、二世帯住宅をご計画の皆様にはお役に立てるご提案が出来ると思います。

3人の孫の成長を楽しみにしている「おじいちゃん」アドバイザーです。

小日向 昭弘



シニア世代の建替えや、建物のトータルリフォームなどお考えでしたら私にご相談下さい。

今も、美容室併用住宅の建替えや、60歳を過ぎた方の自宅の建替工事のお手伝いをしております。

住み慣れた我が家を建替えるお気持ちの事や、資金の事、悩みや不安は尽きないと思いますが、一緒に考えて行きましょう。

手元に現金を残して、年金収入での住宅ローンもご相談下さい。また建築中の仮住まいに関してもご紹介しております。